

施策案に対する意見等の概要と意見等に対する市の考え方

番号	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
1	災害時の避難先を考えた時、利用者は避難先の収容人数、駐車場の広さ、経路の簡便さを考えるものと思われるが、収容人数や駐車スペースが充分か、不安を感じる。特に新型コロナウイルスのような感染症や伝染病が発生している場合は、収容人数も限られると思われる。そこで、以下3点について提案したい。 ①災害が発生した場合には、民間施設を利用することはできないか。 ②避難先は原則として避難者自身が決めるものかもしれないが、住民の人数と避難所の収容人数などを考慮して、予め、行政区と避難先を対応付けておいた方が、避難者の迷いや避難所の集中が避けられるのではないか。行き場なくうろろうしたり、車が渋滞して身動きがとれなくなってしまうことが懸念される。 ③避難所の収容人数と駐車場に収容できる車の台数を公表したほうが避難先を選びやすくなるのではないか。	①民間施設利用について ・最初に指定避難所を開設し、避難者数の増加により指定避難所での受入れが困難となった場合は、災害応援協定に基づき民間施設等にも協力を要請していきます。 ・避難先として、安全な場所にある親戚・知人宅やホテル等への避難も事前に検討していただきたいと考えております。 ②避難先について ・市では、開設している避難所であれば、お住まいの地区に関係なく、行きやすい避難所に避難することを周知しておりますのでご理解ください。 ③避難所の収容人数と駐車場に収容できる車の台数の公表について ・避難所の開設状況・混雑状況を、スマートフォンやパソコンなどを通じて確認できるようになりましたのでご活用ください。 1)避難所の開設状況 2)避難所の混雑状況 3)避難所までの経路表示 太田市避難所開設状況URL https://ota.hinanzo.dmacs.jp
2	各地区、民生児童委員、区長との連携を強化することで、市民の意識改革が良い方向に行くと考えます。水害時に開設する避難所についても、第1、第2、第3避難所と決められているが、不徹底な感もあるので、区長、民生児童委員を先頭に周知を急ぐべき。	・引き続き、地区防災訓練や行政センターなどでの避難所開設訓練を通じて各地区と連携し、地域防災力の向上に努めてまいります。 ・避難所につきましては、市ホームページや広報おおた、太田市防災マップ及び区長会（自主防災組織）等を通じて今後も周知を図ってまいります。 ・市民向けの地域防災計画概要版を作成し、行政、地域、住民の役割を明確にすることで、3者が一体となって災害に立ち向かう連携体制を推進してまいります。